



早期不妊手術の勧め

早期不妊手術は、通常6～14週齢の子猫に行います。成猫の手術と比べて、手術時間が短く出血が少ない、使用する薬品量が少ない、精神的にも肉体的にも回復が早い、合併症が起りにくい、予期せぬ妊娠を確実に減少させられるなどのメリットがあります。



TNR その2

Neuter ニューター 不妊手術

オスは去勢手術、メスは避妊手術をします。「この猫は不妊手術が済んでいます」というしるしをつけるため、全身麻酔の間に耳先をVカットします。この耳カットをさくら耳といいます。猫は痛くありません。出血もほとんどありません。手術の際には、ワクチン接種とノミの除薬投与、耳掃除や爪切りも同時に施されます。



▲西川京子文科副大臣(右)も参加してくれました。(姫路城でのさくらねこTNR)

TNR その1

Trap トラップ 捕まえる

準備 実施する前に回覧板をまわすなど、近隣住民に周知します。

実施 のら猫がけがをしないように気をつけて捕獲機で捕まえます。捕獲機をしかける前には連絡先と目的を書いた張り紙をして、しかけたらその場から離れずずっと見ています。猫が捕獲機に入ったら、すぐに布で捕獲機ごと包んで猫を安心させます。

